

## 第7章 取り組みに対する評価の比較

取り組みに対する評価について加重平均値を算出し、比較を行いました。  
加重平均値の算出方法は、以下の通りです。

《 加重平均値の算出方法 》

- A = 「よくなった」とした回答者数
- B = 「まあまあよくなった」とした回答者数
- C = 「あまりよくなっていない」とした回答者数
- D = 「よくなっていない」とした回答者数
- E = 「どちらともいえない」とした回答者数

$$\text{加重平均値} = \frac{(A \times 2 \text{点} + B \times 1 \text{点}) + (E \times 0 \text{点}) + (C \times -1 \text{点} + D \times -2 \text{点})}{A + B + C + D + E}$$

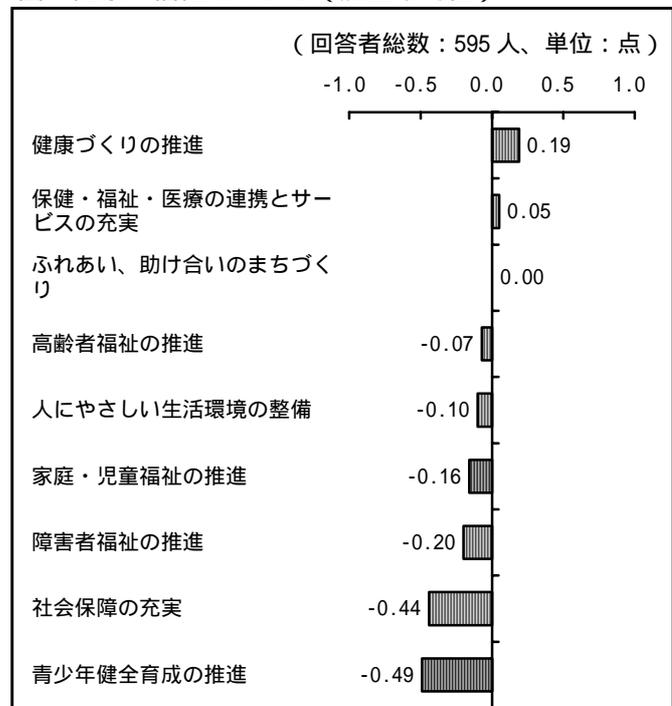
### 1. 健康・福祉について

『健康づくりの推進』が最も評価が高い。

健康・福祉の各取り組みについてみると、『健康づくりの推進』は0.19点で最も評価が高くなっています。その他では、『保健・福祉・医療の連携とサービスの充実』が0.05点でプラス評価となっています。

一方、『青少年健全育成の推進』は-0.49点、『社会保障の充実』は-0.44点で、評価が低くなっています。

図 健康・福祉について（加重平均値）



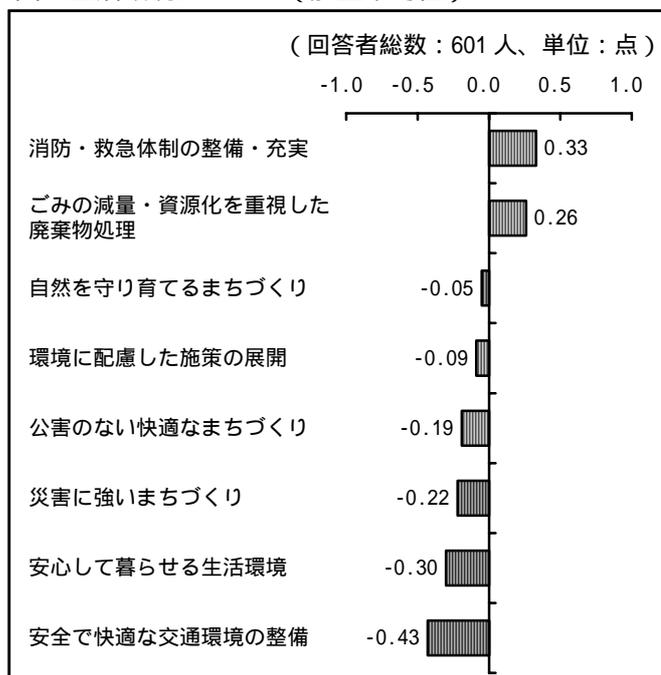
## 2. 生活環境について

『消防・救急体制の整備・充実』が最も評価が高い。

生活環境の各取り組みについてみると、『消防・救急体制の整備・充実』が0.33点で最も評価が高くなっています。次に『ごみの減量・資源化を重視した廃棄物処理』が0.26点となっています。

一方、『安全で快適な交通環境の整備』は-0.43点、『安心して暮らせる生活環境』は-0.30点と評価が低くなっています。

図 生活環境について（加重平均値）



## 3. 文化・学習について

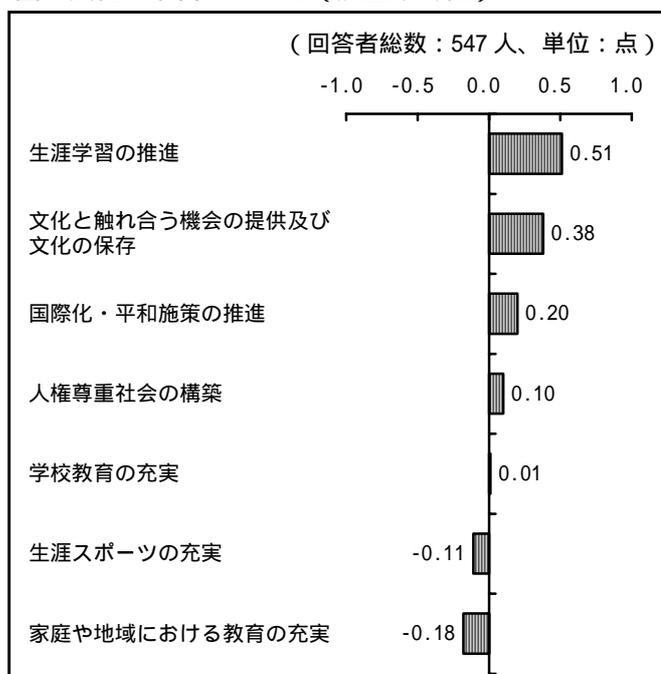
7項目中5項目がプラス評価で全般的に評価が高い。

文化・学習の各取り組みについてみると、全般的に評価が高く、7項目中5項目がプラス評価となっています。

特に『生涯学習の推進』は0.51点で、取り組みの中で最も評価が高い項目となっています。また、文化・学習の中で次に評価が高いのは、『文化と触れ合う機会の提供および文化の保存』で0.38点となっています。

一方、『家庭や地域における教育の充実』は-0.18点、『生涯スポーツの充実』は-0.11点で、評価が低くなっています。

図 文化・学習について（加重平均値）



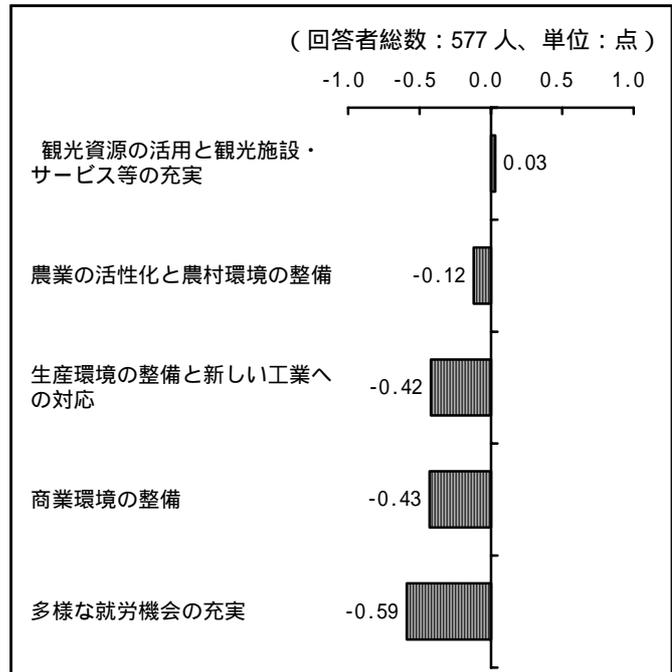
## 4. 産業経済について

5項目中4項目がマイナス評価で一般的に評価が低い。

産業経済の各取り組みについてみると、一般的に評価が低く、5項目中4項目がマイナス評価となっています。特に、『多様な就労機会の充実』は-0.59点で取り組みの中で最も評価が低い項目となっています。

一方、プラス評価だったのは、『観光資源の活用と観光施設・サービス等の充実』の1項目だけで0.03点となっています。

図 産業経済について（加重平均値）



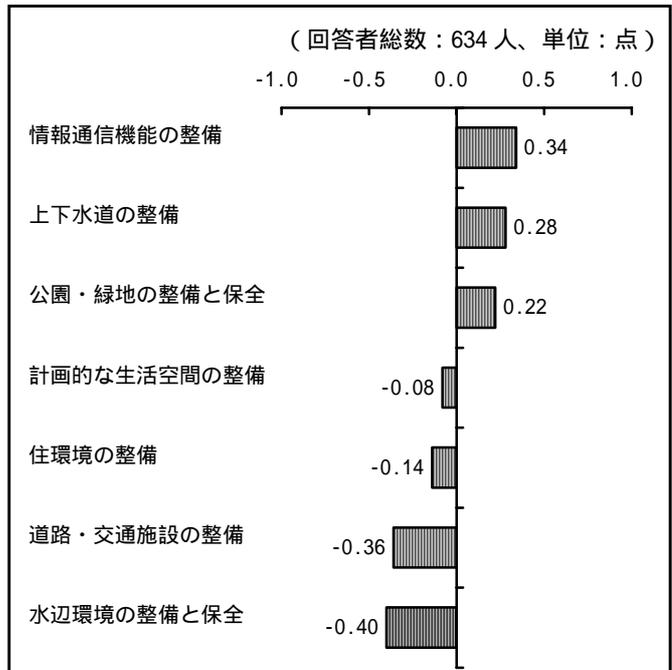
## 5. 都市基盤について

『情報通信機能の整備』が最も評価が高い。

都市基盤の各取り組みについてみると、『情報通信機能の整備』が0.34点で最も評価が高くなっています。次に、『上下水道の整備』が0.28点となっています。

一方、『水辺環境の整備と保全』は-0.40点、『道路・交通施設の整備』は-0.36点と評価が低くなっています。

図 都市基盤について（加重平均値）



## 6. まちづくりの推進について

『情報ネットワークづくりの推進』が最も評価が高い。

まちづくりの推進の各取り組みについてみると、『情報ネットワークづくりの推進』が0.33点で最も評価が高くなっています。次に、『市民に開かれたシステムの確立』が0.29点となっています。

一方、『健全な財政運営』は-0.32点で評価が低くなっています。

図 まちづくりの推進について（加重平均値）

